

プログラム名 (40字以内)	東大蔵元会の蔵で酒造りを体験しよう		
団体名/所属	東大蔵元会		
活動区分	就労体験活動	希望する選考方法	書類審査のみ
募集人数	10人	選考対象	大学院学生を含む
活動方法	オンラインを活用しつつ現地活動を行う		
参加者に求めるもの	20歳以上限定(試飲があるため)。アルコール消毒等によるアレルギー、アルコール飲酒により蕁麻疹などの反応がないこと。		
活動期間	2024/9月～2025/3月、 2日～5日間	主な活動予定場所	東大蔵元会の酒蔵 下記URL参照 https://drive.google.com/drive/folders/1k1ud2vxzerMjxPXBjYSRe9AoujwLaeuT?usp=sharing
プログラム実施の目的	2021年に登録無形文化財となった「伝統的造り」を体験し、日本の伝統文化を再認識する。また、伝統文化の継続・発展に向けて、課題とその解決策を考える。		
具体的な内容(800字程度)	<p>本プログラムでは、学生が東大蔵元会に所属する酒蔵に赴き、実際に酒造りに携わる。また、酒造りを体験するだけでなく、各蔵の抱える課題について、学生独自の視点から解決策を考えてもらう。</p> <p>就業体験の前に、現在の日本酒業界の全体像や、酒造りの基礎を知ってもらうため、日本の酒情報館(NS虎ノ門ビル)に行き、セミナーを受講する予定である。</p> <p>なお、体験中に製造した酒は販売する商品となるため、実直に責任感を持って取り組める学生の参加をお願いしたい。</p> <p>【スケジュール】</p> <p>①事前オリエンテーション@オンライン(2024年7月後半頃)(2～3時間) 蔵元会会長挨拶、参加者・蔵元全体顔合わせ、各蔵・参加者に分かれて課題共有等</p> <p>②事前セミナー(2024年8月頃)(1～2時間) 日本の酒情報館にて、日本酒に関するセミナーを受講</p> <p>③就労体験 蔵元毎に異なる。</p> <p>④事後成果共有会@オンライン(2025年3月末頃)(時間は参加人数に寄る) 各参加者から学び等の発表、蔵元からひとことずつ</p> <p>※①②④は、「東大蔵元会の蔵で酒造りを体験しよう」プログラム参加者全員が合同で行います。 ※③について、就労体験を希望する蔵元がある場合には、申請の参加動機欄に希望蔵元とその理由を記載のこと。ただし、応募者数にもよるので希望に添えるかどうかはわかりません。</p>		
【総額】参加するための費用	2-5万円程度 (参加する蔵によるため、「就業体験概要」参照 https://drive.google.com/drive/folders/1k1ud2vxzerMjxPXBjYSRe9AoujwLaeuT?usp=sharing)		
【内訳】参加するための費用(宿泊費)	6,000円～8,000円×宿泊日数分		
【内訳】参加するための費用(交通費)	前年度実績:岩手、福島、奈良、栃木の蔵元への交通費		
【内訳】参加するための費用(その他)	セミナー費用:4,000円程度(情報交換会費含む)		
奨励金額(予定)	活動終了後算定		
備考	<p>「東大蔵元会の蔵で酒造りを体験しよう」は東大蔵元会(東大OBOG等、東大関係者が経営する酒蔵の集まり)に参加する酒蔵が企画しているプログラムです。</p> <p>①事前オリエンテーション②事前セミナー④事後成果報告会は、「東大蔵元会の蔵で酒造りを体験しよう」プログラム参加者全員が合同で行います。</p>		
活動に関する関係資料のダウンロードサイト			
応募団体を紹介するウェブサイト等(団体で応募の場合)	https://tokyo-uni-dousoukai-rengoukai.org/kuramotokai/		
この企画に対する担当者(応募団体)の参加の有無	参加する		